

「若年者就業支援の連携」 (H18. 6～)

【幹事】 福岡県 福祉労働部 労働局 労働政策課

【参加県】 福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県、沖縄県、山口県

目的

県域にとられない若年者就業支援サービス(就職支援情報の提供体制、九州各県企業が一堂に会する場の提供等)の拡大を図る。

取組内容・成果

<平成18年度～>

- ジョブカフェ(※)に九州・山口コーナーを設置し、各県の就職支援情報を提供
- 各県ジョブカフェホームページに共通バナーを作成

※ ジョブカフェ：都道府県が設置する若者の就職支援をワンストップで行う施設

<平成19年度～>

- ジョブカフェの共同ポスターを作成
- 県ジョブカフェ担当者・カウンセラーによる合同会議の開催

<平成21年度～29年度>

- 九州・山口各県合同会社説明会の開催
 - ・ ブース形式にて各企業の魅力情報を発信
 - ・ 就職活動ワンポイント講座、適性検査、就職相談のコーナーを設置
 - ・ 九州・山口の各県コーナーを設け、各県の就職支援やUIJターン就職に係る情報を提供
 - ・ 平成29年度までの9年間で延べ1,018社、8,226人が参加し、359人が就職



ジョブカフェ内に設置している九州・山口コーナー

<平成30年度～令和54年度>

- UIJターン就職支援合同会社説明会における九州・山口各県ジョブカフェコーナーの設置
 - ・ 九州・山口各県ジョブカフェコーナーを設け、各県の就職支援やUIJターン就職に係る情報を提供
 - ・ 九州・山口各県ジョブカフェコーナー相談者数 65年間で116件
- ※令和3年度、4年度からはオンラインで開催



九州・山口各県ジョブカフェコーナー



九州・山口各県資料コーナー



合同会社説明会 会場内



ジョブカフェ共同ポスター

今後の課題・取組

ジョブカフェの認知度向上及び利用者の増大に向け、以下の取組を実施

- UIJターン就職支援合同会社説明会における九州・山口各県ジョブカフェコーナーの設置
- 大学等に対する九州・山口各県のジョブカフェポスター配布等による周知
- ジョブカフェ担当者会議においてジョブカフェPRに向けた新たな取組等を検討